

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	高山市立中山中学校		
実 施 期 間	平成26年10月28日(火)		
実 施 概 要	「奏響」～全員が本心で～ 文化発表会 ・各学年、各学級の合唱を通して中山中の誇れる文化を伝えた。 ・学級目標や学級の文化の歩みを掲示して紹介した。 ・美術作品等、授業や生徒の常時活動の成果を展示して紹介した。 ・保護者をはじめ地域の方々にも公開して、生徒の活躍や頑張りを伝えた。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	4 1 9 人	計 4 3 1 人
	地域関係者	1 2 人	
実 施 状 況	・各学年の学年合唱、各学級の学級合唱発表、立志太鼓発表、吹奏楽部の発表、PTA合唱、職員合唱、美術作品展示発表、CDジャケットコンクール等を行った。 ・どの学級も、今までの取組の成果を発揮し、素敵なハーモニーと力強い歌声を聞かせた。テーマである「奏響」～全員が本心で～の意味や目的を「学級の財産の表現」と捉え、仲間と築いた信頼関係を合唱の姿勢や歌声で地域の方々へ発信することができた。		
成 果 及 び 課 題	○昨年同様に、保護者席数を上回る保護者・地域の方々の参観があり、午前中から立ち見の参観者が続いた。今後も保護者や地域へ開かれた学校づくりを一層進めたい。普段の授業参観も地域へも公開して足を運んでもらえるよう案内をしているが、こういう形の行事の方がたくさん参観してもらえる。 ○合唱を発表する姿を通して、各学級の文化(大切にしてきた姿や思い)を表出することができた。家庭や地域で見せる子どもたちの姿とは異なる集団性の高さ、合唱の質的な高まりをみせることができ、大勢の参観者が感心していた。 ○PTA役員や保護者による合唱発表があり、それに向けての練習や会議なども行われて、学校に関わる具体的な動きが起きた。 ○授業や部活動等で制作した美術作品を展示することで、普段見られない他生徒の作品を紹介し、互いに学ぶ良い機会となった。 ○生徒会執行部や生徒会委員長による会の運営、整然と会を進行する全校生徒の仲間関係を、温かい目で見守る保護者や地域の方々の姿が良かった。 ●「学校だより」を町内会へ回覧して学校をよく理解してもらうだけでなく、「中山の子どもと地域を語る会」等を通して、地域参画型のあり方も推進し、新しい公共としての学校運営に力を注ぎたい。		